



富山県がん総合相談支援センターの活動状況

富山県がん総合相談支援センターの主な業務

情報提供



がん相談



相談員との連携

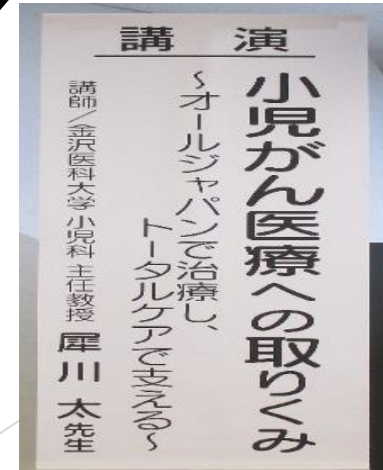


主な業務

ピアサポーター養成



患者支援



交流サロン



相談体制 相談員 3 名（看護師 1 名、保健師 2 名）、事務員 1 名 相談件数（平成26年度）

1. 相談延べ数	1 0 0 2	（平均 約83件/月）
うち面談	6 9 5	69.4%
電話	3 0 7	30.6%
再利用者	6 2 6	62.5%

2. 相談経路	パンフレット、ラジオ、テレビ、新聞等	201（20.0%）
	家族、友人、知人等	99（9.9%）
	病院等の施設から紹介	35（3.5%）
	インターネット	17（1.7%）
	以前相談したことがある	626（62.5%）
	その他	24（2.4%）

3. 主な相談内容

	主な相談内容	件数
医療	治療や検査に関すること	137
	症状・副作用・後遺症とその対処	106
	ホスピス・緩和ケア	15
	セカンドオピニオン	4
	医療者とのコミュニケーション	25
生活	日常生活（食事、運動、入浴、外出等） 介護・療養等	79
	医療費、生活費、社会保障	8
	就労	22
心理	不安や精神的苦痛	163
その他	ピアサポーターに関すること	118
	患者会・家族会	96
	経過報告	100
	グリーンケア	37
	その他	92

相談員の姿勢

- 1 どんな相談も受けとめる
- 2 混迷をほぐす、自己決定を支援する
 - 「自分の状況を知る・理解する」
 - 「医療者とよりよい関係をつくる」
 - 「自分を大切に」
- 3 患者・家族と医療者とのコミュニケーションを支援する
- 4 相談者とのかかわりを大切にする
- 5 他機関との連携

がんピアサポーターの養成等

1. 養成講座 6回/1コース 定員：20名

年度	受講者	修了者	活動同意者
25年度	30名	29名	28名
26年度	25名	16名	16名



2. フォローアップ研修

	実施日	内 容	参加人数
1	4月26日	がん総合相談支援センター事業について 26年度がんピアサポーター活動について	24名
2	8月3日	講義と実技 「ピアサポートでの上手な声のかけ方、話の聴き方」 講師 高岡市民病院 臨床心理士 高野 利明氏	21名
3	27年 3月8日	講義「がんピアサポーターの役割と心構え」 グループワーク「ピアサポーター活動の実践と課題」 講師 滋賀県がん患者団体連絡協議会 会長 菊井 津多子氏	16名

がんピアサポーターの活動

サポート活動

- 1 交流サロン 毎月第4土曜日（サロン+ミニ講座）
ピアサポーター4名で進行 振り返りを行う
ピアの意見を次回のサロンに活かす。
- 2 がん診療連携拠点病院でのピアサポート
（第1・3の木曜日）
- 3 がん診療連携拠点病院でのサロン（2施設）
- 4 がん教育授業における体験談
（小学校、中学校、高等学校 5校へ）



がんピアサポーターの方々とセンター職員



がん診療連携拠点病院でのがんピアサポート

がん相談の質の向上と連携

富山県がん総合相談支援センター



がん診療連携拠点病院

- 1 がん相談員との連携
 - ①情報交換会 2回／年
 - ②相談員研修会

- 2 ピアサポーター養成・活動
 - ①ピアサポーター養成講座講師（依頼）
 - ②サロンの進行等（派遣）
 - ③がん体験者による個別相談（派遣）

- 3 がん診療連携協議会 相談支援部会2回／年



2時間で来れます。
ぜひ富山にお越しく下さい。
ご清聴ありがとうございました。